

今年7月から佐渡クリーンセンターの基幹改良工事が本格的に始まります。工事期間中は、焼却炉を一時的に休止にしながらごみの収集を行うため、クリーンセンターで受けきれない余剰ごみは、南佐渡一般廃棄物最終処分場で一時保管することになり、今まで以上に全島を挙げてのごみの減量化が必要となります。

特に生ごみには水分が多く含まれており、焼却処理に時間とコストがかかりますので、市民の皆様には、「食品の食べキリ・使いキリ」「ごみ袋に入れる前の一絞り（水キリ）」の取組みにご協力をお願いします。

環境に優しく、人にも優しい佐渡市を目指しましょう。

